

所沢市議会議員【無所属】 納得できる所沢市政を！！

お ぎ の や す お



May, 2014

荻野泰男 市政レポート Vol.42



国保税引き上げ条例と予算案が否決

所沢市議会の平成26年第1回定例会は2月24日から3月29日まで開催されました。市長提出議案のうち、平成26年度所沢市一般会計予算、所沢市街づくり基本方針の改定などをはじめとする議案が可決・承認された一方、国民健康保険税条例の一部を改正する条例＊および平成26年度国民健康保険特別会計予算案が賛成少数により否決されました。最終日には2月の大雪により甚大な被害を受けた農業者への緊急支援に係る補正予算が追加議案として提出されました。なお、次回定例会は6月6日（金）開会予定となっています。

【平成26年度予算の概要について】

● **総 額**・・・一般会計予算総額は、918億2600万円（前年度比 3.2%増）となった。

○ **歳 入**・・・市税が504億8900万円（同0.7 %増）で、全体の55%を占めている。地方消費税交付金が約5億8千万円増（前年度比）、地方交付税が約2億円減、国庫支出金が約16億円増の見込み。

○ **歳 出**・・・社会保障等の福祉関係費を中心とする民生費が約440億円となり、全体の48%を占めている。土木費は前年度比9.0%減、教育費は同2.7%増。

★ **三ヶ島地区**関連の主な事業としては、林2丁目・糍谷地内（所沢商業高校南側）、三ヶ島3丁目地内（中央消防署三ヶ島分署北側）の**道路改良工事**、和ヶ原3丁目地内の**道路補修工事**、林1丁目・西狭山ヶ丘1丁目地内の**下水管布設**、若狭1・2丁目、和ヶ原1丁目地内ほかの**配水管布設**、糍谷地内の**河川改修**、三ヶ島・さやまが丘保育園の**耐震診断**、西部クリーンセンターの長寿命化、三ヶ島小学校・三ヶ島中学校の**トイレ改修**、林小学校の受水槽改修に係る予算などが計上された。

なお、**狭山ヶ丘中学校**については、**校舎内装木質化**（工事設計）に係る予算が計上されている。

＊ 国民健康保険税条例の一部改正案の概要について

● 国民健康保険税については、3年ごとに税率等の見直しが行われているところ、国民健康保険運営協議会からの答申等を踏まえ、平成26年度からの一部改正案が提案されたもの。

● 主な改正点としては、①保険税額の算定方式を現行の**4方式**（所得割、資産割、均等割、平等割）から**2方式**（所得割、均等割）に変更、②**所得割税率**（6.5%⇒7.6%）、**均等割額**（加入者1人あたり年額9,000円⇒22,400円）の引き上げ、③**賦課限度額**の引き上げ（計71万円⇒77万円）により年間約3億5千万円の増収を図るというもの。

● 本会議での採決の結果、条例・予算案ともに**賛成17・反対18で否決**されました。主な反対意見としては、**平等割**（1世帯あたり年額17,000円）の廃止に伴う、特に所得の少ない多人数世帯の負担増、**資産割**の廃止による不公平感などが指摘されました。なお、その後「**暫定予算**」が組まれ、医療が滞るというような事態にはなりません。

本人直通

090-8115-3715

E-mail

tokorozawa@oginoyasuo.com

自宅事務所

04-2949-6735

ホームページ

www.oginoyasuo.com



【教育委員会制度の見直し案に対する評価は？】

荻野泰男・・・政府は教育長と教育委員長を統合した新「教育長」を設置し、自治体首長にその任免権を付与すること、首長が主宰し教育委員や有識者らで構成する「総合教育会議」を全自治体に設置すること等を柱とする教育委員会改革案を盛り込んだ地方教育行政法改正案の早期成立を目指している。教育委員会制度の見直し案に対する市長の評価は？

藤本市長・・・今回の教育委員会制度見直し案のうち、教育長と教育委員長を統合した「教育長」を新たに設置することについては、現行制度が抱える責任の所在の不明確さを解消するためのものであると推察している。また、「総合教育会議」の設置により、首長と教育委員会のより一層の協力と調和が図られるものと考えている。改革案においても教育の政治的中立性、継続性、安定性はシステムとして担保されていると認識しており、今後より良いカタチが示されると思うので、まずは国の動向を注視したいと考えている。

本会議の発言数 全議員中第1位に！

今任期中(平成23年6月から平成25年12月まで)の定例会の本会議における発言回数を会議録検索システムに基づき、集計したところ、**荻野泰男の発言回数は計467回で、全36議員中第1位**となりました(ちなみに2位は439回)。今後も市民の皆様から与えていただいた機会を無駄にすることなく、積極的に発言を続けていく所存です。

市職員の消防団への入団促進を！

荻野泰男・・・昨年12月に成立したいわゆる「消防団支援法」の中に一般職の地方公務員の消防団入団に関する規定が入ったことを受け、市職員の入団を促進すべきではないか？

荻野泰男・・・現在6名(男性4名、女性2名)の市職員が消防団に入団している。市職員は職務の遂行に著しい支障を来さない範囲で入団していただくことは望ましいものと考えている。例年新入職員の研修の際には、団の活動について紹介しており、市内放送等を活用して入団の呼びかけを行ったところでもある。

荻野泰男・・・職員提案制度による改善提案について市内における共有化はある程度図られているようだが、職員提案の成果をより広く一般市民に対してPRすることも必要ではないか？

中村経営企画部長・・・職員提案や有言実行発表会などによる改革改善の取り組みは「月刊ガバナンス」でも紹介されたところである。市の改革改善に向けた取り組みや成果を広く市民の皆様公表することは必要であると考えており、今後についてはさまざまな手法を工夫・検討してアピールの強化を図っていきたい。



職員提案の成果のPR強化を！

荻野泰男が作成した意見書が採択！

荻野泰男が原案を作成した「無電柱化の促進を求める意見書」が議員提出議案として全会一致で採択されました。同意見書は、通行空間の安全性・快適性の確保、良好な景観の形成と観光振興、道路の防災性能の向上等の観点から、国に対して無電柱化(電線類地中化)の積極的な促進を求める内容になっています。



プロフィール

- 1970(昭和45)年2月3日、所沢市生まれ。44歳。 ●所属政党・・・無所属。
- 1993年、早稲田大学政治経済学部経済学科卒業。
- 社会保険労務士。ファイナンシャル・プランナー(CFP認定者)。防災士。
- 2011年4月、所沢市議会議員選挙にて当選(2期) ●所属会派・・・至誠クラブ。
- 市民環境常任委員会委員長。 ●所沢市基地対策協議会委員。
- 所沢商工会議所青年部会員。 ●NPO法人「田中秀征の民権塾」塾生。

●発行元／荻野泰男事務所 〒359-1166 所沢市糞谷1746-1 TEL 04-2949-6735 FAX 04-2949-7929

※ご意見やご要望などを FAXでお寄せください。

⇒ 04-2949-7929

お名前	
ふりがな	
ご住所	
(〒359-)	
所沢市	
ご連絡先	
TEL(04)	—
E-mail	
ご意見やご要望を是非お寄せください！	